

改修優先順位等計画立案

NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED

様々な観点から建物を評価し、改修の優先順位を計画します。

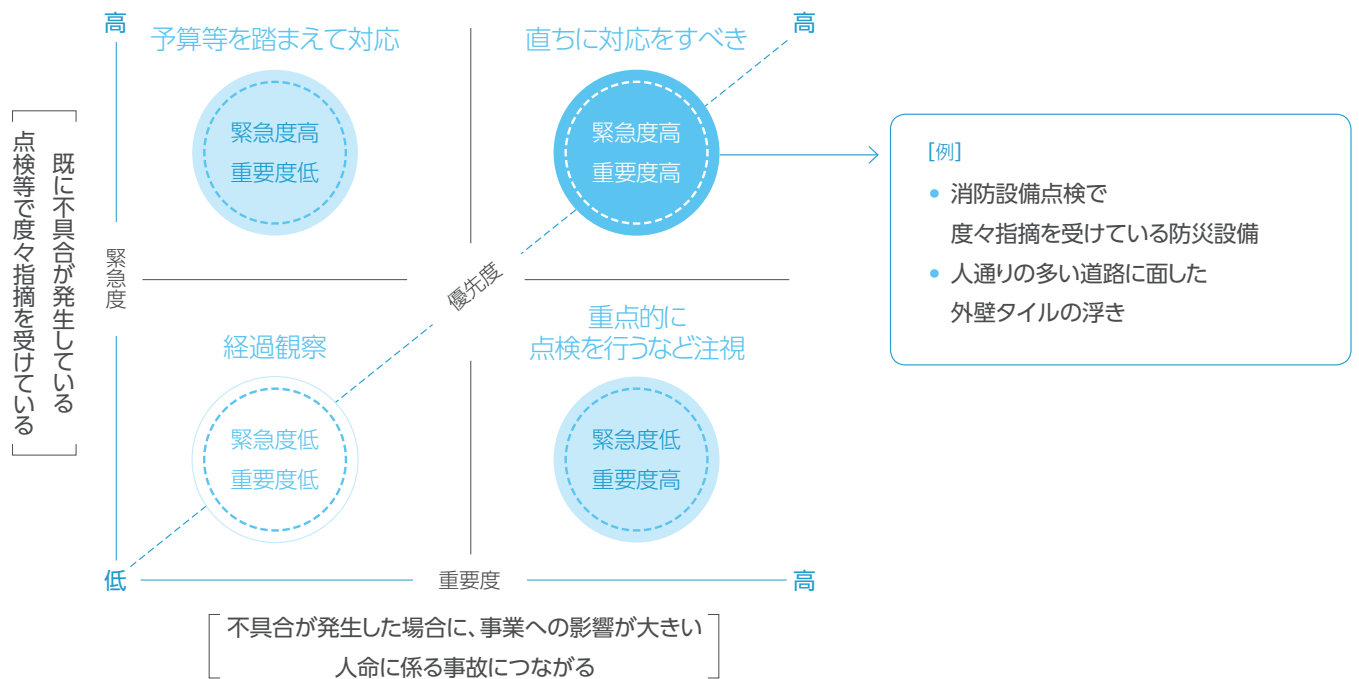
評価軸の設定

改修の優先順位を設定するにあたっては、様々な観点が考えられます。

耐震改修を伴うのであればIs値(耐震指標)等によるリスクの評価、機能向上に対する費用対効果など、様々な観点から評価軸を設定します。

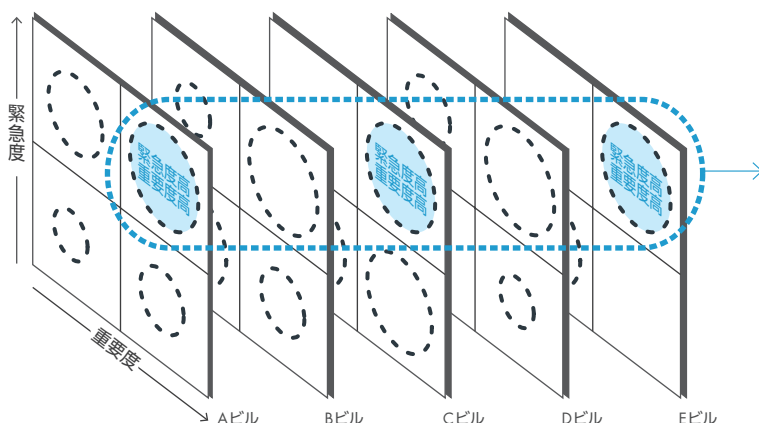
建物等の評価・優先度の設定

設定した評価軸に基づき建物等を評価し、また改修等の実施に伴う費用の算出を行い、設定された予算に合った改修計画を設定します。



建物群等への適用

一つの建物に対する改修部位等の優先順位の策定だけでなく、それらを複数の建物に適用することで、建物群における優先順位の設定が可能です。



【〇〇不動産 改修優先順位】

評価	ビル名	項目	金額
緊急度高 重要度高	Aビル	×××修繕工事	×××千円
	Cビル	△△△改修工事	△△△千円
	Eビル	〇〇〇増設工事	〇〇〇千円
⋮	⋮	⋮	⋮
緊急度高 重要度低	Bビル	△△△補修工事	〇〇〇千円
	Dビル	×××改修工事	×××千円
	Eビル	〇〇〇修繕工事	□□□千円
Aビル	×××更新工事	〇〇千円	
⋮	⋮	⋮	⋮

↑ 今年度対応
↓ 次年度以降
継続課題